

編集 後記

第90回日本生理学会大会が東京で盛会のうちに開催されたと思っていたら、第91回大会の演題登録が始まる季節を迎えた。時間が過ぎ去る速度が年とともに速くなってきて、なかなか本をじっくりと読む時間がとれなくなった。そのような状況で、「逆転バスカトーレ：仙川環（祥伝社文庫）」を読んで、一種の感慨を覚えた。話の筋は、はやらないレストランに謎の料理人がやってきて調理を受け持つと、単純に美味しいとはいえないけどクセになる味があるバスカトーレを提供するのが評判となる。しかし、調味料に秘密があったというストーリーである。編集後記筆者の生まれ故郷の厚木という地名がこの小説の冒頭から何度か登場するので、親近感を覚えながら読み進むと、味覚には5基本味があり、それぞれにはレセプターがあるというくだりがあった。さらに、「脳にやみつきになる機能がある」という流れで物語が進ん

でいく。著者が最近の味覚生理学を理解した上で、話を展開していることがよくわかった。

また、「幻香：内田康夫（角川文庫）」では、香水をキーワードとして話が展開される。においては「匂い」と「臭い」があるという確かな日本語の定義がされていて、著者の嗅覚に関するしかりとした理解が伺える。さらに、興味本位ではなく科学的なフェロモンへの言及がある。これらの著書は、最近の味覚嗅覚研究の成果が広く理解されつつあることを示している。それでも、味覚と嗅覚に関する生理学は、いまだになかなか研究が進まない分野である。最新の「標準生理学」では、視覚に関する記述は27ページなのに対し、味覚と嗅覚に関する記述を合わせても15ページと厳しい現状を示している。

柏柳 誠

日本生理学会*編集・広報委員

御意見・メッセージをお待ちしています

多久和 典子	(編集長・HP)	小林 誠	(校正・編集後記)
上田 陽一	(校正・編集後記)	佐藤 元彦*	(HP：サイエンストピックス)
宇賀 貴紀*	(若手のページ)	相馬 義郎*	(HP：募集情報などお知らせ)
榎木 亮介*	(HP：サイエンストピックス)	田代 倫子*	(Afternoon Tea)
奥谷 文乃	(校正・編集後記)	平野 勝也	(校正・編集後記)
奥村 哲*	(若手のページ・HP：地方会・学会賞)	村山 尚**	(編集・表紙)
尾野 恭一	(校正・編集後記)	毛利 聡*	(表紙)
柏柳 誠	(校正・編集後記)	柳 (石原) 圭子	(校正・編集後記)
久野 みゆき*	(教育のページ)	山下 俊一*	(HP：カレンダー・教育ホットニュース)
小泉 周*	(HP：地方会・学会賞・G.D.)	渡辺 賢**	(副編集長・Afternoon Tea・表紙)

*Symposia 校正

**Symposia 編集

日本生理学会事務局：〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35
 信濃町煉瓦館5F (一財)国際医学情報センター内
 TEL：03-5361-7277 (勤務時間 9：00～17：00) FAX：03-5361-7091
 E-mail：psj@imic.or.jp
 URL：http://physiology.jp/